

期間限定・今がチャンス！
この機会にマイナンバーカードを申請・取得しましょう！

マイナンバーカードの申請・取得で、商品券やマイナポイントをゲットしよう！

申請は、郵送やインターネットなどのほか、住民保険課の窓口において受付けています。「申請方法が分からない」というかたは、お気軽にご相談ください。申請のお手伝いをします。職員による無料の証明写真の撮影サービスも行っています。



お得な特典その1

マイナンバーカード取得者1人につき、美里町商工会発行の商品券5,000円分を（1回限り）差上げます。

- ◎小規模専用券 500円券×7枚=3,500円
- ◎共通券 500円券×3枚=1,500円

必ず有効期限内にご利用ください！

お得な特典その2

マイナポイント第2弾の対象となるマイナンバーカードの申請期限が12月まで延長し、マイナポイント第2弾の申込期限が令和5年2月まで延長しました。

<p>ポイント① 本人確認書類・各種書類取得に便利</p> <p>マイナンバーカードの 新規取得等で 5,000円分 ※1、2</p>	<p>ポイント② 医療ますます便利</p> <p>健康保険証としての 利用申込みで 7,500円分 ※3</p>	<p>ポイント③ 給付金の受け取りがスマートに！</p> <p>公金受取口座の 登録で 7,500円分 ※3</p>
---	--	--

※1マイナポイントの申込後、選択したキャッシュレス決済サービスでチャージまたはお買い物をする必要があります。※2マイナンバーカードを既に取得した方のうち、マイナポイント第1弾の未申込者も含みます。※3健康保険証利用申込み情報や公金受取口座登録情報を確認後、マイナポイント申込で選択した決済サービスにポイントが付与されます。

何人紹介してもOK!

広げようマイナンバーの輪！ マイナンバーカード紹介キャンペーン

すでにマイナンバーカードを取得したかたへのお得な特典
マイナンバーカードの新規申請者を紹介してくれたかたに、美里町商工会発行の商品券1,000円分をプレゼントします！

【対象】マイナンバーカードを取得した18歳以上のかたで、新規申請者と役場や臨時の申請場所まで同行できること（町外のかたも対象）
◎新規申請者1名につき、商品券1,000円分をプレゼント

【実施期間】11月1日～令和5年1月31日
【受取方法】申請*またはカードの受取りに同行し、マイナンバーカードを提示後、商品券をお渡しします。
※役場または臨時の申請場所（イベント会場除く）で行う場合が対象です。

問合せ＝住民保険課 住民係 ☎76-1366

主なお金の使い道

「教育・文化」に関する事業		「まちづくり」に関する事業	
学校給食費補助事業	3,695万8千円	道路新設改良事業	9,688万2千円
小学校適正規模等検討業務	49万5千円	都市計画マスタープラン策定等事業	896万5千円
天神山TBG場駐車場新設工事	453万2千円	移住定住促進パンフレット作成事業	159万9千円
「産業」に関する事業		「行政」に関する事業	
多面的機能支払事業	3,298万3千円	ふるさと納税事業	2,844万4千円
認定農業者等支援事業	300万円	公共施設修繕等包括支援事業	324万5千円
特産品販売戦略アドバイザー事業	59万4千円	公共施設等総合管理計画改訂事業	462万円
「保健・医療・福祉」に関する事業		「生活環境」に関する事業	
保育所運営事業	3億2,278万7千円	環境基本計画及び一般廃棄物処理基本計画策定事業	1,097万8千円
自立相談支援事業	45万6千円	消防小屋改修事業	194万7千円
SIBを活用したミムリン健幸ポイント事業	4,007万4千円	浄化槽設置整備事業	186万円

住民1人あたりでみる決算額

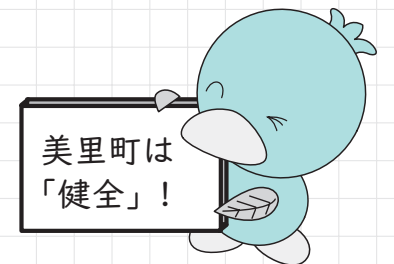
<p>民生費 15万3千円</p>	<p>総務費 11万1千円</p>	<p>土木費 5万1千円</p>	<p>衛生費 4万5千円</p>	<p>公債費 4万円</p>	<p>教育費 4万円</p>
<p>農林水産業費 3万4千円</p>	<p>消防費 1万8千円</p>	<p>議会費 7千円</p>	<p>商工費 3千円</p>	<p>災害復旧費 2千円</p>	<p>合計 50万4千円 (令和4年3月31日の人口10,966人で算出)</p>

財政の健全性

財政の健全度がどの程度の水準であるかを表す4つの指標があります。4つの指標のうち1つでも基準を超過すると、自主的な改善計画を策定し、健全化を図ることになります。町は、いずれも基準を下回りました。

	令和3年度決算	早期健全化基準 (イエローカード)	財政再生基準 (レッドカード)
実質赤字比率	黒字	15%	20%
連結実質赤字比率	黒字	20%	30%
実質公債費比率	7.5%	25%	35%
将来負担比率	-	350%	-

- 実質赤字比率 一般会計等の赤字額が、どの程度あるかを示しています。
- 連結実質赤字比率 町の全ての会計の赤字額が、どの程度あるかを示しています。
- 実質公債費比率 町の標準的な収入のうち、どの程度借金の返済に充てられているかを示しています。
- 将来負担比率 借金の残高など町が将来負担しなければならない額が、町の標準的な収入の何倍あるかを示しています。



問合せ＝総合政策課 財政係 ☎76-1114